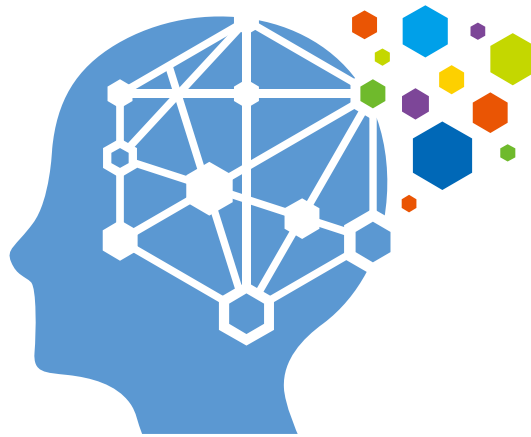




KONICA MINOLTA



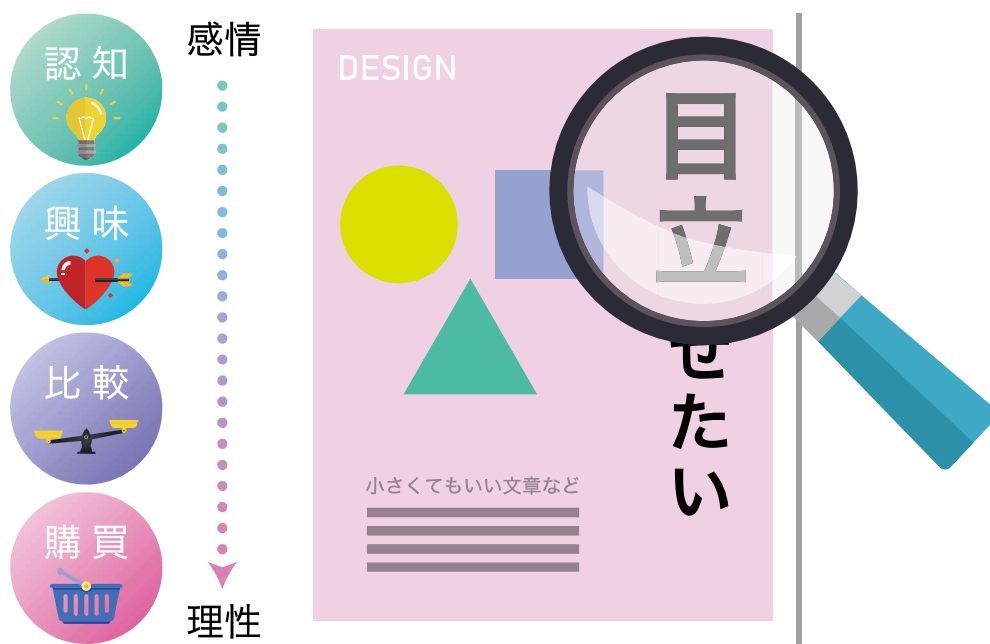
EX感性

*EX*plainable

売れるデザインを科学する



売れるデザインを科学する



脳科学に基づいてデザインを科学的に評価し
消費者に刺さる売れるデザイン製作を支援します

売り場の
見せ方
最適化

自社・市場
トレンド
調査

広告効果の
最大化

競合との
確実な
差別化

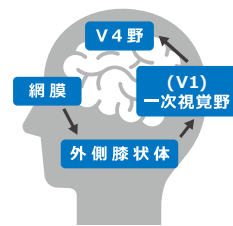
最適な
デザイン
制作

購買に繋がる要素の見える化

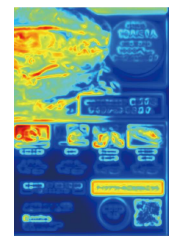


認知

注目性



色
輝度
形状



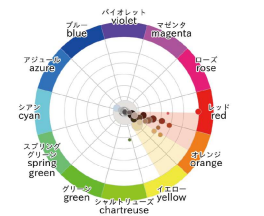
目立つ
目立たない

目立つポイントを定量的に明確化し
訴求ポイントを最適化する



興味

印象 & レイアウト



配色パターン：アナロジー
配色の調和を見る化



くつろいだ印象：66.2%
配色への印象を見る化



複雑度：1.55 (ややにぎやかな)
複雑さの見える化

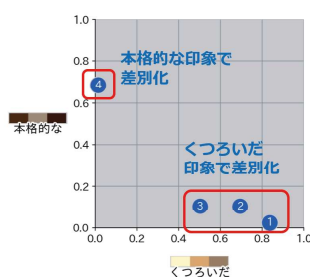
印象とレイアウトを定量化することで、
ターゲットに好まれるデザインコンセプトに最適化する



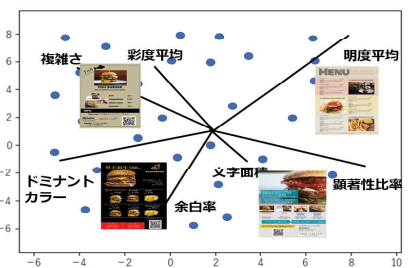
比較

ポジショニング

色情報を用いたポジショニング



色情報から拡張した
デザイン要素を用いたポジショニング



※開発中



購入

定量化に基づいた競合との確実な差別化ができる



活用シーンとアプリケーション

課題を解決

01 デザインコミュニケーション



- ✓ 伝達に時間がかかる
- ✓ 共通のモノサシが出来ない
- ✓ 提案が属人的

02 デザイン決定



- ✓ 決定者への説明に時間がかかる
- ✓ 決定者が決め手を考えにくい
- ✓ 選定が嗜好的発想に陥りがち

03 売れる要素の明確化



- ✓ 購買予測が把握できない
- ✓ セールの要因解析ができない
- ✓ 売れる決め手が決定できない

04 競合差別化



- ✓ 市場のトレンドがわからない
- ✓ 競合との差別店を説明できない
- ✓ 他社デザインとの差別化を図れない
- ✓ 自社商品のポジションを説明できない

適用できるクリエイティブ素材

紙媒体



最適なデザイン製作

デジタルコンテンツ



広告効果の最大化



売り場



売り場の最適化

すべてのメディアに活用可能



DMデザイン改善事例

DMデザインを科学

アンケートにて会員様を分類

BEFORE

大人しく、QRしか目立たないため、直感的に分かり難い。



回答率 10%

AFTER

訴求点を強調する。アンケート誘導の右頁に、アンケート対価を設置、期待感を持たせる。



回答率 53%

アンケートデザインを改善することで、
回答率が10%から

53%まで増加

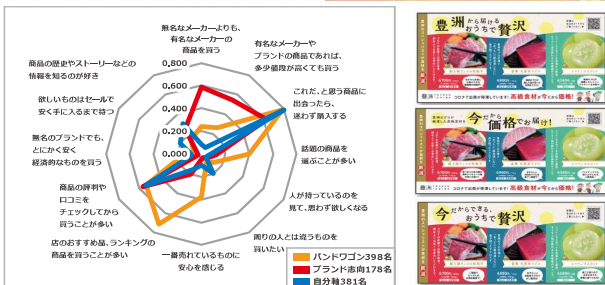
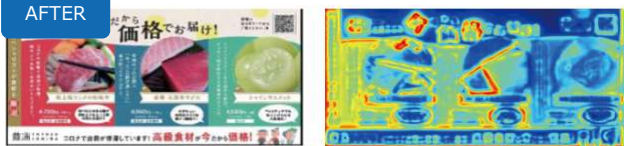
視認性を改善し、顧客タイプ別の改善案を制作

BEFORE



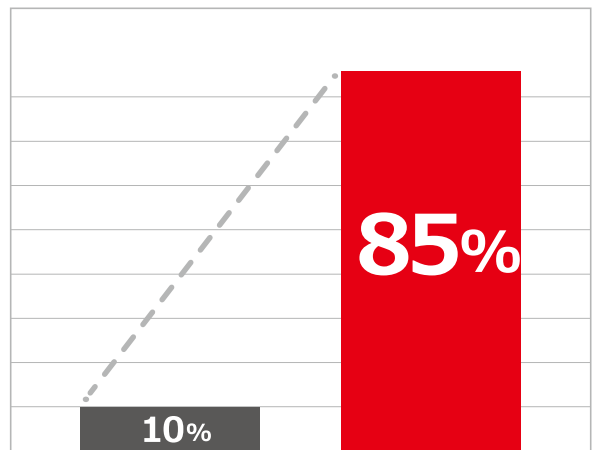
文字・絵の視認性を改善

AFTER



文字と絵の注目性を上げることで
各ターゲットへの訴求力を改善

DMからのQRコードアクセスを評価



最適なDMを送付することで
アクセス率

8倍増加

一般的には10%程度の反応率の所、
価値観に寄せることで85%が反応!

メニューデザイン改善事例

BEFORE

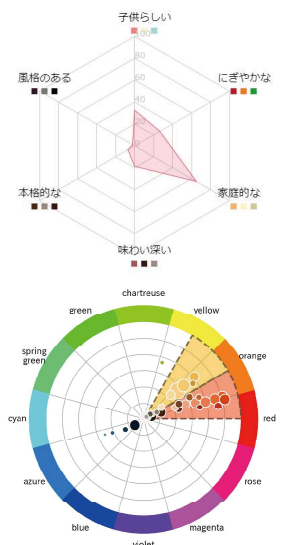
飲食店プラットフォームサイト



メニュー版



メニューデザインの印象

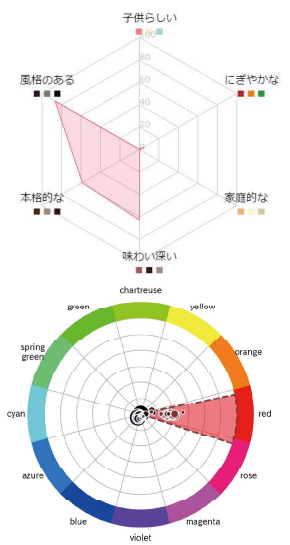


評価結果

焼き肉の高級感が表現出来ておらず、お肉の色味も黄色味が多く、調和していない

AFTER

焼き肉の「高級感」を中心にデザインの印象を改善



評価結果

焼肉の高級感が良く表現できており、ウェブサイトからの予約数が**172%**増加



売り場の最適化事例

BEFORE

ターゲット商材

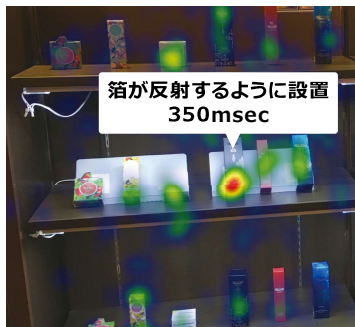


ターゲット商材が目立たない状態、手に取る人も全然いない

AFTER

陳列配置の変更、JV箱とPOPの提案

POPなし棚



JV箱あり箱は視線の時間が長く
箱による認知UP

POPあり棚



箱を見た後にPOPで立ち止まり、手に取る

評価結果

【箱での注意喚起】+【POP等での興味喚起】で高価の化粧品の購買行動につなげる

売り場全体を科学し、
購買行動に繋がるように展示方法・配置・照明を提案



KONICA MINOLTA